

第12回東邦看護学会学術集会プログラム

メインテーマ：「描こう看護の未来図 ～患者・家族の思いをつなぐ～」

日時：平成24年12月15日(土) 場所：東邦大学医療センター佐倉病院・東邦大学佐倉専門学校

- 開会の辞 10:00
大会長 寺口 恵子 (東邦大学医療センター佐倉病院 看護部長)
- 会長講演 10:10～11:00
「急性期病院の看護師が持ちたい “つなげる視点”」
講演者 寺口 恵子 (東邦大学医療センター佐倉病院 看護部長)
座長 遠藤 英子 (東邦大学看護学部 教授)
- 一般演題 (口演・示説) 11:10～12:25
- 総会 12:40～13:10
- 学会賞表彰
- 特別講演 14:00～15:00
「急性期病院から在宅医療への移行に伴う現実と課題 ～地域包括ケアシステムを考える～」
講演者 結城 康博 (淑徳大学総合福祉学部 准教授)
座長 近藤 麻理 (東邦大学看護学部 教授)
- シンポジウム 15:10～16:40
「シームレスな在宅医療に向けて ～患者・家族の思いをつなぐ～」
シンポジスト 中山 洋一
：患者家族の立場から
大津 修一 (東邦大学医療センター大森病院緩和ケアセンター)
：緩和ケア医師の立場から
福田 裕子 (まちのステーション八千代)
：訪問看護ステーション管理者の立場から
角川 由香 (東邦大学医療センター佐倉病院看護相談室)
：看護相談室の立場から
座長 拜原 優子 (東邦大学佐倉専門学校 校長)
前田富士子 (東邦大学医療センター佐倉病院 副看護部長)
- 閉会式 16:50
第13回学術集会会長挨拶 遠藤 英子 (東邦大学看護学部 教授)
- 閉会の辞 17:00
大会長 寺口 恵子 (東邦大学医療センター佐倉病院 看護部長)
-